

# よんでみたいな！

ねんせい  
3・4年生



『モノ・ジョーンズとからくり本屋』

シルヴィア・ビショップ 作

三辺 律子 訳

平澤 朋子 絵

フレーベル館

しながわくりつとしょかん  
品川区立図書館

『プラスチック惑星・地球』

ふじわら こういち しゃしん ぶん  
藤原 幸一 写真と文

ポプラ社



サルのおやこが食べ物をもをさがしています。しかし、もりにも、かわにも、うみにもプラスチックのごみがあふれています。おかあさんザルはあかちゃんを守るため、ごみやまの山から遠ざかりますが…。

わたしたちがみらいのためにできることはなにか考えてみましょう。

『しあわせなハリネズミ』

ふじの えみ さく おざわ さかえ 絵  
藤野 恵美 作 小沢 さかえ 絵  
こうだんしゃ  
講談社

ハリネズミにはともだちがいません。せなかのハリだけでなく、ことばもちくちくしていました。「ひとりでも、ちっともさびしくなんかない」とおもっていたハリネズミでしたが、もりにひっこしてきたモグラとのあいから、きもちがずこしずつかわっていきます。



## 『ヒロシマ 消えたかぞく』

さしだ かず ちよ すずき ろくろう しんしん  
指田 和 著 鈴木 六郎 写真  
ポプラ社



えがおにあふれたかぞくの写真を。散髪屋の鈴木六郎さんが撮りためた、妻フジさんと4人の子どもの写真です。戦時中ですが、そこには幸せな生活の日々が写し出されていました。

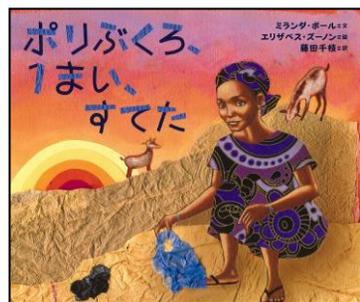
1945年8月6日、一発の原爆がヒロシマに落とされました。一家はどうなってしまったのでしょうか。

## 『ポリぶくろ、1まい、すてた』

ミランダ・ポール 文 エリザベス・ズーノン 絵  
藤田 千枝 訳 さ・え・ら書房

アイサトが住む近くの町では、ポリぶくろがたくさん使われていました。しかしふくろは、やぶれたら道へすてられて、町はどんどんよごれていきます。

なんとかしないといけないと思ったアイサトは、ポリぶくろを1まい、2まい、10まい、そして100まいもひろい…。



## 『本気でやれば、なんでもできる！？』

ジョン・ヨーマン 作 ケンティン・ブレイク 絵  
三原 泉 訳 徳間書店



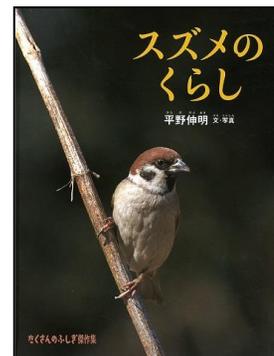
ビリーは集中することが少し苦手な男の子。図工の工作がうまくできず、先生から「本気でやれば、なんでもできる」と応援されます。先生の言葉をきいて、なんだってできると自信を持ったビリーは、友だちに「じゃあ、頭に角がはやせる？」と言われ…。

## 『スズメのくらし』

ひらの のぶあき ぶん しんしん  
平野 伸明 文・写真  
福音館書店

私たちにとって、いちばん身近な鳥であるスズメのことを、どれだけ知っていますか？食べるもの、巣、子育て…。スズメのくらしにはたくさんの工夫があります。

人間の近くでくらすことをえらんだスズメのくらしを、のぞいてみましょう。



## 『ひとすじの光』

ひかり  
ウォルター・ウィック 文・写真 千葉 茂樹 訳  
ふん しやしん ちば しげき やく  
さとう かつあき かんしゅう しょうがつかん  
佐藤 勝昭 監修 小学館



ひかり  
光ってなんでしょう。光はなにから  
できているのでしょうか。

なかなかその存在を意識することが  
ない光ですが、私たちの身の回りにな  
くってはならないものです。

ひとすじの光を通して、小さな世界  
から広い宇宙まで見てみましょう。

## 『お話の種をまいて』

アナカ・アルダムイ・デニス 作 パオラ・エスコバル 絵  
はなし たね  
ほしの ゆみ やく ちようぶんしゃ  
星野 由美 訳 汐文社

1921年、プーラ・テレサ・ベルプレは  
生まれ故郷のプエルトリコを出て、アメリカ  
合衆国のニューヨーク公共図書館で働く  
ことになりました。プーラは故郷の民話が  
本棚においていないことに気づきました。  
図書館のお話の時間のなかで、プエルトリ  
コの民話や人形劇を、英語とスペイン語で  
紹介し、お話の種をまいていきます。



## 『モノ・ジョーンズとからくり本屋』

ほんや  
シルヴィア・ビショップ 作 三辺 律子 訳  
さく きんべ りつこ やく  
ひらさわ ともこ 絵 フレーベル館  
平澤 朋子 絵

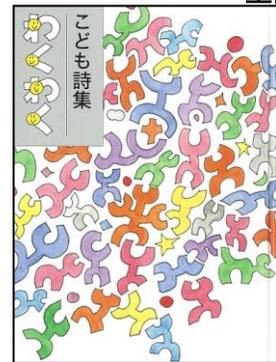


モノは11歳の女の子。5歳の時に本屋  
白鹿亭に置きざりにされたが、今は白鹿亭  
でマイケルとネティと暮らしている。ある  
日、ネティは世界一大きな書店モンゴメリ  
ー王国のオーナーに当選する。そこは機械  
じかけのからくり本屋だった。モノたちは  
喜んで引っ越しをしたが、そこへなぞの  
男があらわれる。

## 『こども詩集 わくわく』

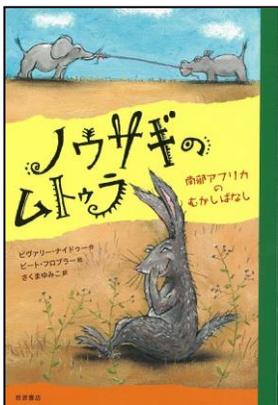
たなか かずお へん  
田中 和雄 編  
どうわや  
童話屋

春が来た 春が来た どこに来た  
山に来た 里に来た 野にも来た  
この本では、「ぞうさん」など昔から  
よく知られた歌や、宮沢賢治が作った  
「雨ニモマケズ」など有名な詩がたくさん  
紹介されています。みんなも声に出  
して読んでみよう。



## 『ノウサギのムトウラ』

ビヴァリー・ナイドゥー 作 ピート・フロブラー 絵  
 さくま ゆみこ 訳 岩波書店



むかし、丘にあるほらあなに、ノウサギのムトウラがすんでいました。

ゾウとカバにあいさつを無視され、チビと呼ばれたムトウラは、つなひきで勝負しようと持ちかけます。いよいよ勝負の日がやってきますが…。

アフリカ南部のツワナの人たちに伝わる昔話。

## 『にゆうさん菌』

佐々木 泰子 監修 ヒロミチイト 絵  
 のうぶんきょう 農文協

にゆうさん菌ってなんだろう？身近な食べ物では、ヨーグルトの中にいるよ。にゆうさん菌の仲間の数は、400種類以上もいるんだ。にゆうさん菌は、ほかの菌をやっつける力が強かったり、2種類の菌が助け合ったりもする。さて、人間の体の中に入ると、どのような働きをするのかな？



このリストは、図書館の職員が、3・4年生のみなさんに読んでほしい本を選んだものです。

しながわとしまかん 品川図書館	きたしながわ 北品川2-3-2-3	TEL 3471-4667 FAX 3740-4014
ふたばとしまかん 二葉図書館	ふたば 二葉1-4-2-5	TEL 3782-2036 FAX 3782-9430
えぼらとしまかん 荏原図書館	なかのぶ 中延1-9-1-5	TEL 3784-2557 FAX 3784-8951
みなみおおいとしまかん 南大井図書館	みなみおおい 南大井3-7-1-3	TEL 3761-6780 FAX 3768-7976
げんじまえとしまかん 源氏前図書館	なかのぶ 中延4-1-4-1-7	TEL 3781-6273 FAX 5702-4190
ゆたか図書館	ゆたかちよう 豊町1-1-7-7	TEL 3785-6677 FAX 5702-4035
おおいとしまかん 大井図書館	おおい 大井5-1-9-1-4	TEL 3777-7151 FAX 3777-4970
ごたんだとしまかん 五反田図書館	にしごたんだ 西五反田6-5-1	TEL 3492-2131 FAX 3492-4995
おおさきとしまかん 大崎図書館	きたしながわ 北品川5-2-1	TEL 3440-5600 FAX 3440-5604
おおさきとしまかんぶんかん 大崎図書館分館	おおさき 大崎3-1-2-2-2	TEL 3491-3430 FAX 3491-3291
やしおとしまかん 八潮図書館	やしお 八潮5-1-0-2-7	TEL 3799-1414 FAX 3790-3442
おおさきききしぐら 大崎駅西口 図書取次施設	おおさき 大崎2-1-1-1	おおさき 大崎ウィズシティテラス2階 TEL 5487-6551 FAX 5487-6588

休館（所）日、開館（所）時間などは、各図書館・取次施設におたずねください。

このリストの表紙絵は、各出版社の許諾を得て使用しています。